

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 北須磨保育センター	代表者	多田 信男	法人・事業所の特徴	地域とのつながりが強い法人であり、地域からの様々な協力や支援を受け、理念に謳われている「地域の共生ケア」を目指している。その中で小規模多機能型居宅介護すこやか友が丘は、高齢になっても、独居になっても、日々安心して、明るく楽しく、元気に暮らせる個別の関わりに力を入れている
事業所名	小規模多機能型居宅介護すこやか友が丘	管理者	伊藤 雅幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① 研修会への参加	① コロナの影響により、一度参加できた。また、オンライン研修も一度だけ参加できた。	① できていない点をステップにして新しい考えができた。 ② 改善計画が具体的でない。 ③ 研修について、個々に必要な研修に参加する。	職員が交代で講師になり、内部研修を実施することで考える力をつける
B. 事業所のしつらえ・環境	① 不適切ケアの勉強会 ② 身体拘束委員会の開催	① 職員全員にアンケート実施し、できることから改善している。 ② 定期的に開催し報告している。	① 入口が狭く感じる。	5S活動に取り組む (整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)
C. 事業所と地域のかかわり	① 地域行事への積極的な参加	① コロナの影響により、屋外での行事に一度だけ参加した。	① 知ってほしい人達に近づいてほしい。 ② シャベリーナを含め地域に貢献できている。 ③ 地域との関わりを全スタッフが理解できているか？	地域行事の参加。保育センターや児童館との交流会 職員と一緒に、シャベリーナのボランティア
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	① あんしんすこやかセンターや民生委員より地域の情報収集		① ケアマネジメントに反映できているのか？実際にプランニングできているのか？	本人が地域でどのように暮らしていたかを把握し、少しでもその暮らしが続けられるように取り組む
E. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営推進委員会への現場職員参加	① なかなか人員確保ができず、二度のみ参加できた。	① 利用者家族にも参加してほしい。	職員、利用者家族の会議への参加を依頼する。欠席の場合は意見・質問など聞き会議で発表する。

F. 事業所の 防災・災害対策	① 防災カーニバルへの参加 ② 地域の方に防災訓練の参加を 依頼	① コロナの影響により参加を断 念した。 ② コロナの影響により、参加依 頼を断念した。	① 災害時の具体的な動き、どの ような機関との連携を考えて いるのか？役割としての働き は？	他施設の訓練内容を聴く。 防災カーニバルへの参加
--------------------	--	---	---	-----------------------------